

有限会社
松井郁夫建築設計事務所
まちづくりデザイン室
165-0023
東京都中野区江原町1-46-12-102/203
TEL 03-3951-0703 FAX 03-5996-1370
URL : <http://matsui-ikuo.jp>
e-mail : ok@matsui-ikuo.jp



皆様いかがお過ごしですか
檜原村の木を間伐してきました。

木組のデザインゼミナール 第2期開講!

4月より、「木組のデザイン」ゼミナール第2期を開講します。私家版仕様書研究会のメンバーにより、伝統的な木組の構造を学べることはもちろん、美術講義によってデザインの基本も学習できるユニークな講座です。より質の高い木組の家づくりを学びたい設計者及び設計希望の方は、ふるってご参加下さい。

昨年は、受講生の中から地元でネットワークをつくり県の補助金を受けるまでに成長した方もいらっしゃいます。初年度とはいえ、大変成果のある講座となりました。詳しくは、下記ホームページをご覧下さい。



第1期卒業生集合写真

申し込み・詳細はこちらからどうぞ!

www.matsui-ikuo.jp / www.kigumi.jp

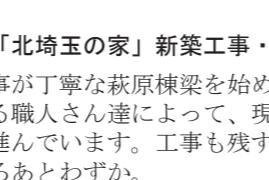
現在進行中

◆「丸子の家」新築工事・見積中 施工: 矢島工務店
裏面に特集しています。どうぞご覧下さい。

◆「軽井沢の別荘」改修工事・竣工 施工: 三信建設
裏面に特集しています。こちらもあわせてご覧ください。

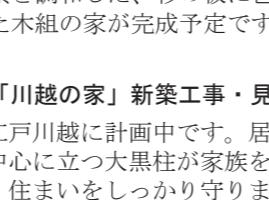
◆「Push-up」事務所改修工事・竣工 施工: 渡邊工務店
ブックデザイン事務所の内装です。自然素材に包まれた快適なオフィスが完成いたしました。

障子を通して柔らかな光、珪藻土と徳島の杉の香りに包まれた、いやしのワークスペースです。



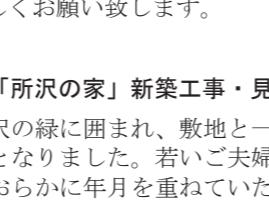
◆「南長崎の家」新築工事・工事中 施工: 横田木材工事部
アパート併用住宅です。外壁の下地が完成し、室内の間仕切り壁や床の杉厚板貼りなど、細かな部分に工事が移ってきました。

4月末の完成を目指し、もうひとがんばります。渡邊棟梁ヨロシク!
ゴールデンウィークに内覧会を予定しています。どうぞご期待下さい!



◆「小平の家」新築工事・工事中 施工: 阿部建設+風基建設

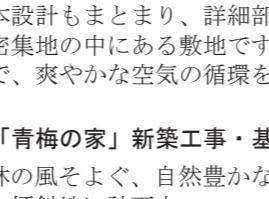
工事が着工しました。基礎工事終了。現在、会津田島の阿部棟梁が、一本一本丁寧に、古材と新材の兼ね合いをみながら構造材を刻んでいます。桜咲く頃の上棟が楽しみです。阿部建設さん、風基建設さん、どうぞよろしくお願い致します。



◆「検見川の家」新築工事・基本設計 施工: 渡邊工務店

鉄骨に精通し、木工も得意とされるご主人。奥様と娘さん、3人のお住まいを、検見川の閑静な住宅地に設計しています。

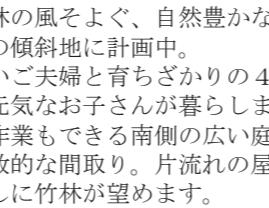
2階南面が庭側にせり出した、せがい造りが特長です。



◆「国分寺の家・II」新築工事・基本設計 施工: 石川工務店

「国分寺の家」のお向かいさんから依頼されました。ご夫婦と息子さんのためのお住まい。

来春の完成を目指し、じっくり設計を進めています。



ワークショップ「き」組

◆「葛西の家」新築工事・基本設計

檜原村の林業家、田中惣次さんの木材を使いたい!という熱心なご主人。田中さん主催の間伐体験にご一緒させて頂きました。急傾斜地で行う人力伐採を体験。改めて、山の現状を知り、維持管理の難しさや大切さを知る良い機会となりました。杉、桧を使った木組の家を計画中です。



◆「北埼玉の家」新築工事・工事中 施工: 萩原工務店

仕事が丁寧な萩原棟梁を始めとする職人さん達によって、現場が進んでいます。工事も残すところあとわずか。

3月中旬には、周囲のどかな風景と調和した、杉の板に包まれた木組の家が完成予定です。



◆「川越の家」新築工事・見積中 施工: 綾部工務店

小江戸川越に計画中です。居間の中心に立つ大黒柱が家族を支え、住まいをしっかりと守ります。見積りの調整が付き次第、現場着工です。綾部さん、どうぞよろしくお願い致します。



◆「所沢の家」新築工事・見積中 施工: 渡邊工務店

所沢の緑に囲まれ、敷地と一体となった、オープンな間取りとなりました。若いご夫婦と2人のお子さん達と共に、おおらかに年月を重ねていただけることと思います。



◆「中落合の家」新築工事・基本設計

基本設計もまとまり、詳細部分を検討している真最中。住宅密集地の中にある敷地ですが、解放的な吹き抜けと越屋根で、爽やかな空気の循環を生み出します。



◆「青梅の家」新築工事・基本設計 施工: 石川工務店

竹林の風そよぐ、自然豊かな青梅の傾斜地に計画中。

若いご夫婦と育ちざかりの4人の元気なお子さんが暮らします。畑作業もできる南側の広い庭に開放的な間取り。片流れの屋根ごしに竹林が望めます。



特集 「丸子の家」

螢飛びかう家

檜原村の林業家、田中惣次さんの木材を使いたい!という熱心なご主人。田中さん主催の間伐体験にご一緒させて頂きました。急傾斜地で行う人力伐採を体験。改めて、山の現状を知り、維持管理の難しさや大切さを知る良い機会となりました。杉、桧を使った木組の家を計画中です。

緩やかな斜面地に、清水の舞台で有名な「かけ造り」を採用。梁と二重の桁が、丈夫な構造をつくります。越屋根からは、熱気も抜け、温熱をコントロールします。

将来、介護が必要になった時のことを考え、室内の扉は全て引戸。フラットな床が広々と室内を緩やかにつなぎます。

居間と寝室は、丸太や梁で、重厚感や緊張感を生み出します。居間や食堂につながったデッキは、豊かな風景に溶け込みます。疎水を飛び交う螢の群れに手が届きそうです。

施工は、「田舎暮らしを楽しむ家」でお世話になった矢島工務店。今回も伝統の技を存分に発揮していただけることを期待しています。



特集 「軽井沢の別荘」

螢飛びかう家

周囲を田んぼと竹林に囲まれた、緑豊かな長野県丸子町に建設予定。自然派志向のご夫婦と犬と猫達のために計画されました。

緩やかな斜面地に、清水の舞台で有名な「かけ造り」を採用。梁と二重の桁が、丈夫な構造をつくります。越屋根からは、熱気も抜け、温熱をコントロールします。

将来、介護が必要になった時のことを考え、室内の扉は全て引戸。フラットな床が広々と室内を緩やかにつなぎます。

居間と寝室は、丸太や梁で、重厚感や緊張感を生み出します。居間や食堂につながったデッキは、豊かな風景に溶け込みます。疎水を飛び交う螢の群れに手が届きそうです。

施工は、「田舎暮らしを楽しむ家」でお世話になった矢島工務店。今回も伝統の技を存分に発揮していただけることを期待しています。

「軽井沢の別荘」



別荘再生

軽井沢の林の中に建つ別荘の改修工事です。40年前の古くなった内装は、室内を薄暗くしていました。改修後は、漆喰と杉板のコントラストが美しい光あふれる開放的な別荘となりました。洗面所や地階の個室などには、珪藻土を塗って、調湿性を高めています。外部は、周囲の環境に溶け込むよう、改装しました。

ピアニストご夫婦の美しい音色が、四季を通して軽井沢の森に響き渡ることでしょう。

DATA
建築面積 106.38m²
(32坪)
延床面積 138.78m²
(42坪)

上写真) 蛍も飛び交い、豊かな自然が残る敷地周辺。
中写真) 敷地南側から。かけ造りの土台が堅固に建物を支えます。
下写真) 居間から寝室へ、視線も空気も抜けて開放的。
下写真) パーティーにも使えるオープンキッチン。



1階平面図



南側立面図

DATA
建築面積 95.85m²(29坪)
延床面積 113.20m²(34坪)

上写真) 周囲の景色に溶け込む、モダンな外観。40年前の架構を利用。
中写真) 大きなFIXガラスの欄間が、2つの空間をおおらかにつなぎ、奥行感をつくり出します。黒く見えているのが古い架構です。
下写真) パーティーにも使えるオープンキッチン。